

第633号 2023年5月1日

昭和女子大学

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57  
編集発行人 学校法人 昭和女子大学広報部

## 昭和學報

S H O W A G A K U H O

## INDEX

スーパーグローバルキャンパス	2
キャンパスで成長	4
キャリア支援	6
卒業生訪問	7
2022・2023年度トピックス	8



学生が成長する大学

# Girls, Be Ambitious!

全国女子大1位 3冠 + 就職実績12年連続女子大No.1

2021年度卒業生 / 卒業生1,000人以上の大学

「就職に力を入れている大学」 1位  
「グローバル教育に力を入れている大学」 1位  
「面倒見が良い大学」 1位  
全国 624 進学校調査「進路指導教諭が勧める大学」

全て大学通信調べ

## 金尾 朗 新学長 あいさつ



(かなお あきら) 東京大学卒業後、東京大学大学院で博士(工学)を取得。1992年昭和女子大学着任。2023年学長就任。専門は建築計画・都市計画。環境デザイン学科では建築のデザイン教育とともにデザイン・プロデュースを担当し、様々なプロジェクトに参加する。近年は新潟県村上市で竹燈籠祭りへの参加等まちづくり関連の活動を行う。一級建築士。

昭和女子大学における教育は常に時代に合わせて進んでいく、変わっていくことを特徴としています。現代は変化の激しい時代です。そこで未来を切り開いていくためには様々な知識・知見が必要です。本学では、グローバル、プロジェクト学修、データサイエンス科目群等の新規科目、キャリア教育等に昨今力を注いでいます。一方で、もう1つの特徴として「現場」の力があると考えます。所属する環境デザイン学科デザインプロデュースコースでは、プロジェクト型の課題が多々あります。そこでは、学生共々私自身が学ぶことが多いです。学生に我々が学んでほしい内

容を教えるのは簡単なことではありません。しかし、学生が走る方向に、彼らの持っている知識や感覚を合わせて、そこに我々の経験や知識を合わせていくと、何か新しいものが発見できます。

学生はプロジェクトのテーマについて私が期待している内容を必ずしも選んでくれません。最近ではいわゆる「古いもの」を選択することが多いです。昭和レトロや大正などの私が既に忘れていたもので、今、流行りかもしません。一方で、それらの情報収集や、コミュニケーション、SNSの展開などは個々の学生の現代的な感覚やスキルで考えることができます。その中で新たな発見と提案に学生と教員が共に取り組んでいきます。学生にとって、そして私にとって改めて「古いも

の」の意味を捉え直すことができました。

本学に勤めて30年ですが、今ほど、多様で変化の多い時代はないかもしれません。その中で学生は自分の感覚や経験で身につけたものをベースにどんどん学んでいきます。我々は知識や経験をもとに学生と共に、新しいものを構想し発見していく、そのような学びの現場ができれば良いと思います。

大学教育は我々が構想して学生に提供していくものですが、実際の教育の現場では、学生と共同で成果を作っていくものです。本学の強み、伝統というのは進化することだけではなく、そのような現場の強みを持っていることです。それが昭和女子大学の教育の本質の1つでもあり、これからもそうあり続けたいと考えています。

## 学長インタビュー

## Q 大学教員になった経緯は?

A 昭和女子大学で建築を教えていた芦川智名誉教授の大学院の後輩です。先生が本学の建築を強化するため、研究室に声をかけて人材を探そうとしたとき、ちょうど博士号をとったばかり、「それならおまえ行け」となり

## 副学長メッセージ



吉田 昌志 (よしだ まさし)  
日本語日本文学  
教授

「いろはの徳」ということ  
「いろはの徳はむりやう(無量)なり。つかふときは、たいせつに。」  
私の研究している泉鏡花が紙片に残した言葉です。「いろは」すなわち言葉の、優れた力、はたらきは、量り知れ無いほど大きいものだから、使う時はくれぐれも大切にしなければ

ならない、というのです。

「話す」言葉の力も同様です。多くの場合、皆さんの演習やプロジェクトの報告会の時などの発表・発言では、人前に立って話している自分の言葉が、目の前で聴いている人の耳に、どのように聴こえているか、どのように響いているのか、ほとんど意識されていません。

資料は立派なのに、話の内容がそれに伴っていない。いわば、つぶやきや独り言に近いので、発話に説得力が生れないのです。要は、話をしてる自分を客観視し、語る自分をどれだけ相対化できるか、という点にかかっているわけです。

あとは、たくさんしゃべろうと思わずに、言いたい内容を絞り込んで、言語数を少なくし、言葉を意識して「ゆっくり」と話すことです。

そうすれば、必ずや「いろはの徳」が発現してくるにちがひありません。

ました。

## Q 先生の専門は?

A 大学院までは、コンピューターを駆使し、建築といっても数学に近い分野を研究していました。本学に入り、ヨーロッパの建物を視察した際、最新の建物をくまなく見学すると「そう来るか」と建築家たちの斬新な発想や挑戦に次々と気づかされる。楽しくて、都市

計画やまちづくりに軸足を移し、それを教えるようになりました。

## Q キャンパス整備を指揮されましたが?

A コーディネーター役として、学生に快適な環境作りを目指しました。キャンパス整備がいったん落ち着いたので、今後は、教職員の働く環境にも目を配りたいと考えています。

## Q 今後、力を注ぎたいことは?

## 学びの実践・知の鍛錬

一脈の薫風芳しい五月、新学期の慌ただしさもひと段落し、落ち着いた勉学に励むことができるこの時季、みなさんには改めて、学びを実践すること、知を鍛えることを心がけてほしいと願います。

学びを実践し、知を鍛錬するとはどういうことでしょうか。まず、学んだら応用してみることです。知識やスキルを分析や理解、創造のために使うことにより、知は磨かれ、生きたものとなります。次に、学びや応用の経験を基に自らの発想や思考を練り上げ、表現し、他者と議論してみることです。協働を通して、知は開かれ、深化していきます。さらに、多様な背景を有し文化や言語、価値観等の違う人々に出会い、グローバルな環境や未経験の環境に身を置き、自身を見つめ直してみることです。慣れ親しんだ居心地の良い場所を離れると、自分の核が揺さぶられ、自身や知を鍛え直さざるを得ません。このような学びの実践を繰り返すことで、知は錬成され、自らを支える柔軟かつ強靱な力となるのです。

成功も失敗も経験し、なお挑戦し続けて世の光へと育ちゆくみなさんを応援しています。



井原 奉明 (いわたら ともあき)  
英語コミュニケーション学科  
教授



小川 睦美 (おがわ むつみ)  
健康デザイン学科  
教授

## 毎朝「リセット」

すべての生物は、外界の変化に合わせて体内環境を整える機能を持っています。「生体リズム」とか「体内時計」といわれます。体温や血圧の変動、ホルモン分泌、神経活動、睡眠、摂食行動などに周期性が認められます。周期には長短ありますが、最も基本的で重要な周期が、地球の自転と同調する概日リズム(サーカディアンリズム)です。

ヒトの概日リズムは、24時間より長く25時間より短いため、放っておくと地球の自転周期とずれが生じ、身体の不調に繋がります。これを防ぐために概日リズムを修正する必要があり、光の刺激や食事、運動が有効であることがわかっています。

具体的には、必ず午前中に起きること。起きたらカーテンを開けて朝陽を浴びる、もしくは部屋を明るくすること。伸びをして筋肉に刺激を与えること。食事を摂り、消化器に刺激を与えること。食事はヨーグルトとフルーツ、ドーナツとコーヒーなど簡単なものでよいです。必ず何かを口にして下さい。これらの行動で体内時計がリセットされ、元気が出るはずですよ。

皆さんの健やかな毎日を応援しています。



# アメリカにあるキャンパス「昭和ボストン」

史跡と近代的ビルが融合するアメリカ東海岸の学園都市ボストン。ここに昭和女子大学のもう一つのキャンパス、「昭和ボストン」があります。1988年の開校以来、延べ17,000人以上の学生が学んできました。

多彩な留学プログラムが全学生に用意されています。カリキュラムに留学が含まれている学科では半年や1年に及ぶ長期プログラム、さらにその後に近郊の協定大学への単位認定留学へチャレンジできるシステムがあります。一方、留学がカリキュラムに含まれていない学科向けには「15週間プログラム」

があり、全学科、個別の学科を対象とした様々な短期プログラムも充実しています。

語学のプログラムでは現地の教員による、少人数で集中学習できる英語のクラスがあります。細やかなレベル別で英語に自信のない学生からハイレベルな学生まで、それぞれに合った学びが可能です。英語力を鍛えるだけでなく、専門分野の学びを深めるプログラムやフィールドワークなども豊富に用意されています。現地ならではの異文化体験に挑戦してみてください。



全学科対象の主な留学・研修プログラム		
昭和ボストンでのプログラム		
プログラムの種類		
長期	春期 15 週間ボストンプログラム	3月～7月
	秋期 15 週間ボストンプログラム	9月～12月
短期	ボストンサマーセッション	8月～9月
	日本文化プログラム	2月
世界各国の協定校 47 大学とのプログラム		
交換認定留学制度による長期留学(半年～1年)、夏季、春季実施の短期プログラム(約10日～1か月)など語学研修、異文化体験ができる様々なプログラムがあります。		
オンキャンパスプログラム(世田谷キャンパスで学ぶ)		
言語交換プログラム: 本学留学生・TUJ学生・海外協定校学生等の国籍・性別・年齢・バックグラウンドの様々な相手とオンラインで会話		
国際共修プログラム: SSIP: 協定校の留学生と交流しながら学べる。英語で行われるプログラム		
日中韓プログラム: 上海外国語大学(中国)、誠信女子大学(韓国)の大学生と共に、様々な視点から女性のリーダーシップについて考えるプログラム		
S-GLAP(エス・グランプ) Showa Global Liberal Arts Program: 4年間を通じてグローバル社会で求められる力を身につけることを目指すプログラム。対象科目の履修や対象の留学・国内交流プログラムに参加し、所定の単位数やポイント、語学スコア等の修了要件を満たすことで大学認定の修了証が授与される。		

## 「ボストンサマーセッション」体験記

学報委員 澤野 萌恵

私は2022年の夏休みに、昭和ボストンで約1か月生活しながら勉強する「ボストンサマーセッション」に参加しました。

授業は一般英語と、専門英語を履修してフィールドトリップをする「フォーカスグループ」があります。フォーカスグループには8つの分野があり、私は「アメリカンメディア」を選びました。

英語が苦手な外国で生活するのが怖かった私は、それまで海外に行ったことがありませんでした。しかしこのセッションなら、大学の寮に泊まって日本の学生と一緒に学べます。安心して生活できる環境が大切ポイントでした。一度は海外に行って視野を広げたいと思っていたので、この機会を逃がしてはならないと参加を決めました。

重い貴重な体験だったと思います。

授業の後や週末はキャンパスと駅をつなぐシャトルバスで街に出て、観光しながら習った英語を実践できます。テーマパークや美術館、ハーバード大学など見どころがたくさんあり、とても楽しかったです。ボストン・レッドソックスの試合を観戦したり、ホエールウォッチングに行った人もいました。外食にはチップという馴染みのない習慣があるので緊張しましたが、無事に楽しむことができました。ボストンはクラムチャウダーとロブスターが有名です。ぜひ食べてみてください!

寮生活でもととの友人との仲も深まり、新しい友だちや先輩、後輩との出会いもありました。サマーセッションは、新しいことに踏み出したい人にぴったりのプログラムだと思います。



ボストンにある公共ラジオ局WGBH

## 国際交流センターを活用しよう

国際交流センター(CIE)は、海外留学・研修プログラム、外国人留学生のサポート、学内でできる国際交流の3つの活動を通じて、皆さんの国際教育・交流活動を支援しています。海外大学に留学する本格的なプログラムはもちろん、夏休み・春休みには、専門性を活かした短期研修や語学研修もあります。また敷地内のテンブル大学ジャパンキャンパスの学生や海外大学からの外国人留学生

との交流プログラム、海外の学生とのオンライン言語交流など学内のプログラムも充実しています。

CIEは、すべての学生が国際交流活動に参加し、グローバルな視野と経験を持って社会で活躍する女性となっていきたいと願っています。まずは、グローバルネットワークに登録してください。きっとあなたに合ったプログラムが見つかります。わからないことや不安なことがあれば、気軽にCIEを訪ねてください。優しく経験豊富なスタッフがあなたを待っています。

センター長 山崎 真伸

グローバルネットワーク

在学生ポータルサイト

## 昭和ボストン新学長 あいさつ

4月1日付けで昭和ボストン学長に就任したブルース・ストロナクです。学長就任をたいへん光栄に思っています。私は過去20年間、日本の大学に改革とグローバル化を助言し、実践してきました。昭和ボストンは、数少ない米国内にある日本の大学のフル・キャンパスのひとつであり、日本の大学が海外展開する上で、一つのモデルとなる可能性があります。昭和ボストンを率いるのはとてもエキサイティングだと感じています。

グローバル化は、今後の日本の大学の発展の鍵であり、グローバル化した世界に生きる新しい世代の日本人を育てる鍵となるでしょう。昭和女子大学は急速にグローバル化しており、昭和ボストンはその継続的な進展を支える柱のひとつです。日本の大学が成功し続けるためには、学生に海外留学の機会を与え、海外からの学生を受け入れ、外国人教員を雇用することによって優秀な人材を育成することが必須です。昭和女子大学と昭和ボストンに学ぶ学生は、グローバル化された日本の発展にとって重要な人材となると確信しています。皆さんとボストンでお会いできることを心から楽しみにしています。



**Bruce Stronach**  
ブルース・ストロナク  
博士(国際関係学)  
ケン州立大学卒業、フレッチャー法律外交大学院修了、慶應義塾大学国際センター講師、パージニア大学ターナン経営管理大学院客員教授、横浜国立大学学長、テンブル大学ジャパンキャンパス学長等を歴任。2023年4月より昭和ボストン学長。

## ダブル・ディグリー・プログラムでスピーチコンテスト入賞!

北村 想空 (国際学部国際学科 4年)

私は上海交通大学とのダブル・ディグリー・プログラムに参加しています。コロナ禍で2年間の留学がオンラインに切り替わったときには大変悔しい思いをしましたが、すべてを諦めるのではなく、日本にいてもできることをしようと考え、中国に関係のある課外活動に積極的に参加してきました。そして、2年間のオンライン留学の成果をアウトプットしたいと考え、「全日本中国語スピーチコンテスト」に挑戦しました。

スピーチのテーマは「共に努力し、日中友好の道を切り開こう」です。練習で

は日本語にはない発音や声調をきれいに発音すること、自分の考えをどのように聞き手に届けるかについて、試行錯誤を重ねました。

入賞を大変光栄に思っています。これからも中国に対する理解を深め、日中友好に貢献できるよう努めたいと思います。



## 日米学生が俳句で平和を考える

日本語日本文学(日文)は2022年10月、TUJの日本語学科と共同で、本学客員教授の篠まどか先生を招いて、句会「Haiku for Peace by SWU×TUJ」を行いました。

日文10名、TUJ9名の学生たちが「Peace—平和」をテーマに、平和への思いや平和と感じる風景を詠み、互いに批評し合って平和について考えました。学生の俳句は、篠先生を通じて、ウクライナの俳句愛好家ラジスラバ・シモンバさんのもとに届けられました。



## SWU × TUJ HALLOWEEN FESTIVAL

学報委員 戸島 稔梨

昨秋10月31日、学生ホールで、昭和女子大学(SWU)とTUJ合同のハロウィン・フェスティバルが開かれました。

2部構成で行われ、第1部は、仮装した学生会執行部員がTUJ Cosplay Clubのメンバーに「Trick or Treat」と言うとお菓子かタトゥーシールがプレゼントされる仮装パーティーで、第2部は国立音楽院を始めSWU吹奏楽部、TUJ Jamclub、韓国人留学生のイ・ジュヨンさんと、多彩な面々が参加した演奏会。国立音楽院の力のこもった演奏会には通りかかった人も足を止めて聴き入り、イ・ジュヨンさんが披露した韓国語、英語、日本語の歌は優しく流れ、終始楽しい雰囲気に包まれたイベントになりました。

# キャンパスにあるアメリカ「テンブル大学ジャパンキャンパス」

生たちが出てきています。

**日本語と英語で共同授業**

昭和女子大学とTUJの学生と一緒に学ぶ「共同授業」は他大学には例がありません。人間文化学部歴史文化学科とTUJアート学科の「コミュニティアート」の授業は日本語と英語で行われ、語学力に自信がなくても、周囲のサポートで受講できます。2023年度には共同授業を増やす予定で、国際学部の学生が通訳として受講生をサポートします。

**TUJ生との交流**

「日本語サロン」、「英語サロン」といった交流会やイベントを通じて自然形で友情が

柏木 厚子

国際学部 国際学科 特任教授  
グローバル推進委員会 委員長

育まれます。コロナ禍が終息の兆しを見せ、お互いのクラブ活動、学園祭や色々なイベントへの参加も活発になっています。また、LEPP(国際交流センターが実施している語学学習パートナーとのマッチング)、CHAWA活動(留学生との交流プログラムを企画・運営する学生主体の活動)など交流は広がっています。



# 海外の大学の学位も取れる、ダブル・ディグリー・プログラム

国際学科、英語コミュニケーション学科、ビジネスデザイン学科では、本学と、海外の提携大学の2つの学位(学士)を5年間で取得できる、ダブル・ディグリー・プログラムを用意しています。2014年度以降、現在までに4大学(中国、韓国、アメリカ)とのダブル・ディグリー取得者を70名以上輩出しています。2023年度からはオーストラリアの大学も加わりました。

参加する学生は、昭和女子大学で3年間、海外の提携大学で2年間学びます。留学先では語学力を高めるだけでなく、その語学を

使って文化や歴史、社会など幅広い分野で学びを深めることができます。

留学は初めてという参加生も多く、アカデミック・アドバイザーによる手厚い履修指導や学習支援があります。参加希望生には入学後すぐにダブル・ディグリー・プログラム用の授業履修が始まり、成績と語学力における基準をクリアしたうえで3年次の秋から提携している海外の大学へ留学します。原則として本学5年間の授業料を負担することで参加が可能で、多くの学生にダブル・ディグリーのチャンスが開かれています。

ダブル・ディグリー・プログラム 海外協定校と修了者実績 (2023年3月末時点)			
海外協定校	開始年度	修了者数(名)	累計参加者数*(名)
上海交通大学(中国)	2014	59	88
ソウル女子大学(韓国)	2017	10	10
淑明女子大学(韓国)	2021	0	15
テンブル大学ジャパンキャンパス(アメリカ)	2020	4	34
クイーンズランド大学(オーストラリア)	2023	0	2
合計		73	149

\*プログラムを修了、留学準備中の学生を含む

## 学友会主催 7月の交流イベントのお知らせ

短冊に願い事を書こう! **7/3~7/12** (月) (水)

**Make a wish !!**

上記の期間中、学生ホールに笹と短冊とペンを設置します。昭和女子大生もTUJ生も自由に願い事を書いてください。テーブル上を交流の場にして、各国の学生たちはどんな願い事を書くのか尋ねてみては?

※今年度後半にもたくさんのイベントを企画します。学内掲示やUP SHOWA Instagram等でお知らせします。



# 多彩なプロジェクト活動で成長

学生が成長する大学

キャンパスの施設を活用しよう。 *Girls, Be Ambitious!*

## プロジェクト学修の拠点 現代ビジネス研究所

学報委員 戸島 稔梨

今年で10年目を迎えた現代ビジネス研究所は、昭和女子大学が企業や自治体と協働して実施するプロジェクト活動の拠点です。公募で選ばれた多様な実務経験を持つ社会人が研究員として所属し、自らの研究を進めつつ、学生のプロジェクト活動や実践的な学修をサポートします。学生はプロジェクトを通じて課題解決力やコミュニケーション力を磨き、同時に、企業や社会にフレッシュな感性や発想を提供しています。

2月10日、研究所認定プロジェクトの成果発表会が開かれ、四つのプロジェクトが成果を発表しました。

### Sakura Girls Secondary School (タンザニア) 支援への市民参加促進プロジェクト

ビジネスデザイン学科、英語コミュニケーション学科、日本語日本文学科、心理学科の合計21人の学生が、女子大生の視点から、タンザニアにあるさくら女子中学校を通じて

## 学科プロジェクト「BHUTAN WEEK 2022」に参加して

学報委員 イニシャルD

現代教養学科では2022年12月15日から1週間にわたりブータン王立大学から学生たちを招き、様々な交流企画を行いました\*1。10人の学生と、2人の先生方が来日。昭和女子大学からは現代教養学科を中心に、受け入れ準備等に約10人、体験授業やフィールドツアーに延べ200人以上の学生が参加しました。

期間中、日本橋や谷根千の町でフィールドツアーを行いました。ツアー開催にあたって現代教養学科「社会調査研修」受講生は何度も現地を訪れ、まちあるきマップを作成するなど準備を重ねました。当日、ブータンの学生たちはマップを手に、熱心に私たちの説明を聞きながら写真を撮り、コメントを記録していました。

タンザニアの女子教育を支援することを目的に活動したものです。発表した3年の石川ひかりさん、市川真珠さんは、イベントの企画や日本語教室の実施、学園祭でタンザニアからの輸入品を販売した活動を紹介しました。成果として、生徒2人の1年分の学費と寮費をまかなえるほどの収益を得たことや、さくら女子中学校の認知度向上に貢献できたことが挙げられました。

世田谷地域交流ラボプロジェクト 地域と防災をテーマに活動したプロジェクトで、3年の國谷七海さん、佐藤朱里さん、2年の石出葵さんが成果を発表しました。ファミリー防災交流会や備蓄食の試食会を実施して、参加者や地域の人の意見交換を行えたことがよかったですと振り返りました。

協働先の世田谷総合支所地域振興課の佐久間さんは「昭和女子大学は世田谷区と長い間、連携はあったが、学生さんが町に出て活動することは少なかった。防災という切り口で町の課題に対して提案していただいて、い

い発表になったと思う」と話しました。カルビー「シンボテ」×昭和女子大学 アイデアをカタチにプロジェクト

カルビーの「シンボテ」という商品について、女子大生に向けた販売方法を、社員の方々とプロジェクトメンバー15人が考えました。2年の梶山陽香さん、須永結衣さんは、新商品開発に携わったことで、アイデアが形になっていく楽しさや持続的なSNS運営の難しさを実感したと話しました。

カルビー株式会社マーケティング本部の福原椋太さんは「店頭でどんなツールを使うか、どんなデザインの販促物を使ったらいいか考えてもらったり、営業の会議に参加してもらうなど、弊社としても新しい取り組みで学びが多かった」とコメントしました。

鶴岡再発見!プロジェクト 3年の井原南実さん、1年の土肥愛さん、牧愛純さんが、山形県鶴岡市の課題を発見し、ビジネスを絡めた解決策を作り出す目的で行ったプロジェクトについて、交流会や絵ろうそくのワークショップを行ったほか、鶴岡市の中高生が訪れた外国人に向けて観光ガイドを行うことを柱とし

を改めて感じるとともに、学んでいる英語を活かして会話ができたと、通訳を体験できたことも私には貴重な経験になりました。ブータンの学生たちの流暢な英語に接して学習のモチベーションが上がリ、実践の重要性を再確認しました。日本の伝統や文化をより深く知り、英語で伝えられるようになりたいとも思いました。ブータンのみなさんはいつも笑顔で優しくて、「幸せの国」と言われるゆえんがわかったように思います。「Kadinche la! Log Jay Gay la!」\*2 (ありがとうございました。また、会いましょう) ]



\*1 科学技術振興機構が実施する国際青少年サイエンス交流事業に採択され、渡航費等の支援を受けています。  
\*2 ブータンの公用語であるゾンカ語。



たビジネスプランを考案し、東京大学共催のビジネスコンテスト「チャレンジ!! オープンガバナンス(COG)2022」で最終審査に残った\*2ことを発表しました。

発表会の最後に小原奈津子学長(当時)は、「新しい視点をもつことや広い視野を身につけることができたのではないかと。何を学んだのかよく考え、さらに成長することを期待して」と締めくくりました。

(文中の学年はすべて当時)  
\*最終公開審査視聴者オンライン投票で金賞受賞。



## SDSって何?~コワーキングスペースで新たなコミュニティを作ませんか

学報委員 安部 葉南

本学10号館1階に「Showa Digital Square (通称:SDS)」というコワーキングスペースがあることをご存じでしょうか。学生運営に携わっている私からSDSについて紹介します。そもそもコワーキングスペースとはどのようなものなのでしょうか。コワーキングスペースとは個人で仕事をしている人や、在宅勤務で働いている人など、オフィスに行かない人たちに向けて作られた仕事をするための空間で、定額料金で電源設備や飲み物が自由に利用できる場所のことを指します。

SDSの最大の特徴は、運営が学生主体であることです。飲み物、観葉植物のチョイスや、会員証のデザイン作成を学生が行いました。現在の会員数は本学の学生、教職員合わせて約400人です。一般会員は、現在は、昭和女子大学の附属校に子どもが通っている保護者の方のみを対象に募集しています。SDSには、次の施設があります。

- 作業やミーティングが行える2つのラウンジ
- UVプリンターや3Dプリンター、レーザーカッターがあるデジタルスタジオ

デジタルスタジオの機材を使用して作品を制作することもできます。データをお預かりして学生スタッフが制作し、お渡しする受注スタイルをとっています。今後は会員向けのイベントを行っていくほか、会員の方の来場動向を読み取り、新たなコミュニティが生まれるような工夫を



◆40人以上が集えるスタディールーム



▲会員証の試作品。デザインは環境デザイン学科の学生が行い、紙質までこだわりました。デジタルスタジオの機材を使って制作し、1つずつ手作業で切り分けています。

日々模索していきます。10号館は、1号館から9号館まであるキャンパスとは道路を隔てた場所にありますが、ごちんまりとした雰囲気でもとても居心地がいいです。ぜひ、足を延ばしてみてください。



## 昭和女子大学自慢の図書館

学報委員 南谷 典花・吉沢 穂波

昭和女子大学の大きな魅力の1つである図書館を紹介します。学生生活には欠かせない場所です。図書館は、8号館地下1、2階と地上2~4階にあります。蔵書は約61万冊に上り、新聞、雑誌、年鑑、白書統計、語学留学関係、就職活動に関する資料も揃っています。3階に入口とカウンターがあり、貸出や返却、入庫受付、レファレンスの相談などができます。自動貸出返却装置、情報検索エリア、リスニング席などの設備も整っています。入口脇には展示コーナーがあり、年間を通して、蔵書と関連したさまざまな展示が行われています。

「動」と「静」の空間 3階は「動の空間」とされています。グループワークやディスカッションを想定したアクティブな空間で、図書館の静かな場所というイメージに捉われず、様々な形で活用できます。 対して4階は「静の空間」。勉強に集中できる環境です。全ジャンルの一般資料に加え、特殊文庫として、国内外の女性文化に関する文献を収集した女性文庫や児童図書が配置されています。 視聴覚コーナーでは所蔵のビデオ、DVDを利用できます。カウンターでリモコンとヘッドホンを借りて、授業用資料を持ち込んで利用することも可能です。 図書感想カードを活用 学生がおすすめの本をカードに書いて紹



介する「図書感想カード」が館内に展示されています。10枚提出すると図書カード500円分のプレゼントがあります。素敵な本に出会ったときはぜひ参加してください。 資料検索で国内外の情報にアクセス 図書館のホームページからは様々な資料検索ができます。論文検索ならCiNii Researchや幅広い図書の検索や閲覧ができる国立国会図書館オンラインなど。世田谷6大学横断検索で、成城大学や東京農業大学など他大学の資料の検索、利用も可能です。 NAXOS MUSIC LIBRARYはクラシックを中心に200万曲の音楽を再生できます。図書館を、ぜひ自分らしく活用してください。

### コミュニティサービラーニングセンターへどうぞ

コミュニティサービラーニングセンター(CSLセンター)は、学生が教科学修の成果を活かして社会貢献したり、国内外のボランティア活動をしたりする際の相談、助言や学修計画づくりの支援、情報の提供をしています。また、学生による学生のためのボランティア相談をモットーにした、学生ボランティアコーディネーター(通称ENVO:enjoy volunteer)がプログラムの企画・運営に参加しています。



海岸の清掃ボランティアに動じる学生たち

### リーダーシップ教育認証プログラム始動

2023年度1、2年次より「リーダーシップ教育認証プログラム」が始動します。このプログラムは、社会貢献を考え、実践できるリーダーシップを持つ人材を育成することを主眼とし、リーダーシップの理論とスキルを確実に習得することを目的としています。修了要件を満たせば副専攻に準ずる認証が受けられます。

修了要件	種別	概要	単位/ポイント
必須科目	キャリアコア科目2科目3単位(全学生必修)およびリーダーズアカデミー科目3科目6単位からなる。		9
選択科目	全学共通教育センターが開講する一般教養科目から構成される一般教養20科目より選択。		6
社会活動	キャリア支援センターが推奨し、全学共通教育センターが認定した社会活動に参加することでポイントが付与される。		(4)
累積GPA	3年次修了時点で累積GPAが2.7以上。		

## 2022年度 STUDENTS OF THE YEAR を表彰

昭和女子大学では学内の士気を高めることを目的に、1年間に学内外で活躍した学生をロールモデルとして顕彰しています。2022年度は次の学生たちが表彰されました。

- ◆人間文化学部 日本語日本文学科 1~4年 「S×Tars」一同
- ◆国際学部 国際学科 4年 北村 想空
- ◆グローバルビジネス学部 ビジネスデザイン学科 2年 友成 希和
- ◆人間社会学部 福祉社会学科 4年 佐藤 貴緒
- ◆環境デザイン学部 環境デザイン学科 3年 「ロマンスカーミュージアムプロジェクト」一同
- ◆2021年度学友会会長、副会長 (学年は当時)



# 手厚いキャリア支援で自己実現に向けて成長

充実したキャリア支援が成長し続けるマインドに作用し、可能性が広がります。

*Girls, Be Ambitious!* 学生が成長する大学

## 進路について 学年ごとに取り組んでほしいこと

キャリア支援部長 伊藤 純 教授



### 【1年次】

1年生は自分の将来の夢や目標を設定し、キャリアデザインを描きましょう。自分と社会との関わりを意識し、できること・やるべきことを考え、行動する時期です。ボランティアやプロジェクト活動等に積極的に挑戦できるといいですね。また、女性教養講座や「キャリアデザイン入門」等の授業のゲストのお話をヒントに、「自分こそが社会をより良い方向に変えていく主体となるのだ」という志を持って過ごしてほしいと思います。

### 【2年次】

2年生はキャリア科目での学びを通して「社会の中でやりたい自分」をより具体的に思い描きましょう。自分自身の人生をより充実したものとし、自立した社会人となれるように職業や仕事に関する理解を深めるとともに、生活経営の主体となるために金銭や時間などの生活資源のマネジメント力も身につける時期です。本学には人生経験の豊富な社会人メンターの方々約370名登録しています。低学年のうちからメンターの方々とお話する機会をたくさん持ってください。

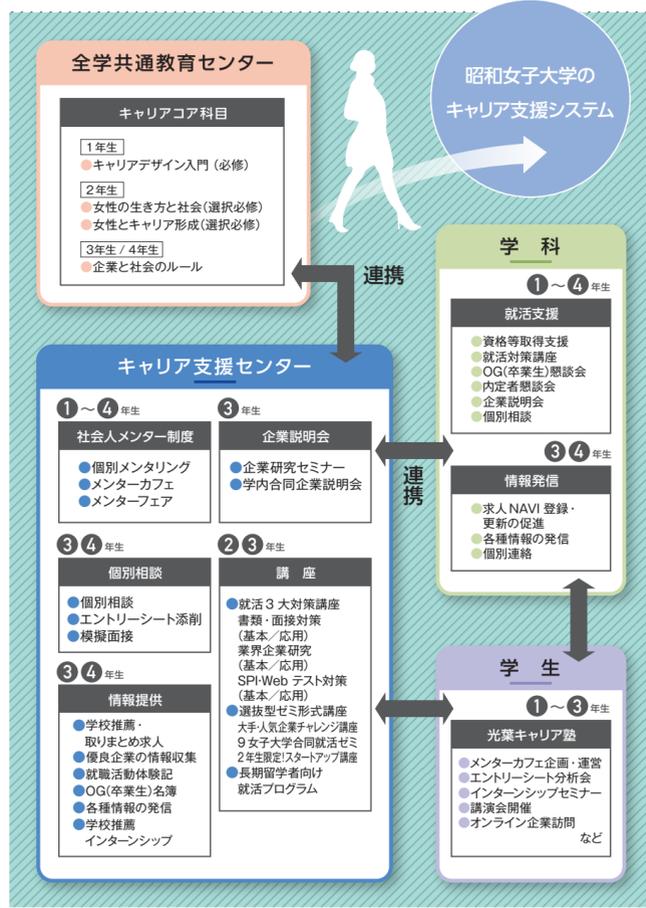
### 【3年次】

3年生は、多くの人が自分の描いてきた将来の生き方・理想の姿の実現に向けて、最大限のエネルギーを投入する時期に入ります。キャリア支援センターが提供する就職活動支援講座を積極的に受講し、知識や情報をインプットするとともに、インターンシップに参加するなど、アウトプットの機会を豊富に持ちましょう。就職にせよ進学にせよ、様々な情報を入手し判断する力、生き方や働き方に関する自分の価値観・軸を明確にし、それを自分の言葉で伝える力は重要です。

### 【4年次】

4年生は実習、卒業論文、国家試験対策等と就職活動や大学院入試を両立させなければならず、多忙な時期です。早期化する就活スケジュールのなかで3年次の秋冬からずっと走り続ける人もいます。上手に息抜きすること、信頼できる人に相談することが大切です。

自分の夢や目標に向かって使える資源をフル活用し、その実現のために頑張ってください。



## 就活体験記 ～キャリア支援センターの使い方

千田 ももこ (2022年度 健康デザイン学科卒業) 大手食品商社(総合職)入社



私は、2年生の春頃からキャリア支援センターの利用を始めました。初めの方は学校推薦インターンシップのエントリーシートの添削をお願いしたり、興味のある食品関係の企業を調べたりしました。その後、個人面談やSPI講座、「会社四季報」活用講座、同じ学部・学科の先輩方の就職先一覧表やOG訪問などいろいろな支援を活用しましたが、なかでも面接練習として利用した個人面談は、毎回違う方と練習ができるため、様々な視点からアドバイスをもらうことができ、大変勉強になりました。

そもそも自分のことをまったく知らない

人に「どうしたら自分のことをより理解してもらえるのか」を常に意識して臨むことで、回を重ねるごとに自信へとつながっていきました。

就活の方法は人それぞれ違うと思いますが、私はキャリア支援センターをたくさん利用(37件です!)して良かったと思います。皆さんとても親切で優しいので、今悩んでいることや、就活でわからないことを聞くために面談を利用するのもいいと思います。面接練習やエントリーシートの添削では、何を知らたいのか見えてほしいのか、目的をしっかり持って行くことをお勧めします。

就職活動を振り返って無駄なことは一つもなかったと感じます。活動中は、先が見えず、このまま進んでいるのかと不安になることもありました。私が希望の会社に入社できたのは、友達や先輩、家族、先生、キャリア支援センターの方のおかげで、大変勉強になりました。とても感謝しています。

[昭和女子大学を卒業後、一歩踏み出して行動し続ける女性を紹介するシリーズ]

## 卒業生訪問

# 100周年記念事業の総仕上げ 外と中をつなぐ開かれた正門を設計

1998年 昭和女子大学生活科学部生活美学科(現:環境デザイン学部環境デザイン学科)卒業



一級建築士  
永山 祐子建築設計代表  
永山 祐子さん  
(女がま ゆうこ)青木淳建築設計事務所を経て2002年、永山祐子建築設計設立。「豊島橋尾館」でJIA新入賞(2014)はじめ受賞多数。トバイ万博日本館(2021)、東急歌舞伎町タワー(2023)、大阪万博パビリオン(2025)などを手がける。本学非常勤講師、武蔵野美術大学客員教授。



帰って、絵本だけは読んでいます。トバイ万博のときは出張続きで我慢させたので、「出来たら(トバイに)行ってラクダに乗ろうね」と約束して実現しました。今度の大阪万博で設計しているパナソニックパビリオンはターゲットがα世代、子どもたちの世代です。彼らがどんなふうに見えるか、意見を聞きながら進めています。

### 建築は「きっかけ」を生み出す

建築はモノですが、「きっかけ」を生み出す力があります。正門を替えたことで人が集まる。大学と外との関係性が変わる、ひょっとすると建築を通して町が変わるかもしれない。建築によって、まったく違う効果が生まれる「きっかけ」を作れる。自分が作った建物に行くと人がいきいきとしてくる。そういう効果を見ると、やって良かったな、と思います。

ありがたいことに幅広い分野で声をかけていただいています。相談にきた方たちに見えていない角度から、どれだけ新しい提案をできるか。逆側から見ることが意識しています。

### 好きなことを確かめて

好きなことは大学時代から変わっていません。独立してから舞台芸術も担当させてもらい、学生の時の興味につながっています。大学の期間は幸せな自由時間の中で話をいただきました。この仕事でJIA新人賞をもらったとき、私は「建築家を続けなさい」と言われているんだな、と思いました。

子どもたちは今、10歳と9歳。寝る前に

### 正門の依頼を受けて

正門の依頼を受けたとき、運命のようなものを感じてうれしかったです。大学3年のとき、「学生会館を学校の敷地内で好きな場所に設定して設計しなさい」という課題に、私が選んだのがまさに正門でした。門型の建物を作り、楽しく過ごしている学生の姿そのものが学校の顔になる、というコンセプトで学校。

今回、門単体の仕事は初めてでしたが、内と外を隔てるのではなく、このときと同様、中の活気が外にあふれるような、学校の中と外の社会をつなぐ門にしようと思いました。

校章の桜をイメージさせる意匠が、実は構造でもあるというのが一番の特徴です。レースだけでシームレスにつながる繊細な構造で、一切支柱は入っていません。女子らしいやわらかさと、内面の強さに通じる、構造としての合理性と強さを兼ね備えています。

正門で苦労したのは、堅牢さと繊細さの兼ね合いです。4層構造のアルミキャストの部材を花のような形に真ん中で留めているのですが、一つ一つ3Dモデルにして強度を計算しながら、どこからも太く見えないように工夫しつつ、一番出っ張り小さい留め方をしています。

「世の光となろう」という建学の精神の



ライトアップされた正門

ように、ライトアップした姿もイメージしました。原寸大の模型で試し、ひだのところに全部照明を入れて一体感を出しています。「夜きれいだね」と学外の人たちに言われて、学校が終わった後も「昭和女子大学」を発信し続ける、門以上の役目を果たせたと思います。

照明を仕込んで円形に門を動かすための駆動部が武骨なので、鏡を使って存在感を消しました。門の下には配管、配線などインフラがびっしり。結構、エンジニアリングが詰まっています。

学生同士、あるいは学生と地域の人が混ざり合う場所にしたいと、門を内側に引いてポケットパークを作りました。私が通っていたころの昭和女子大学は同じ年代の女子に偏っていましたが、今は幅広い年齢層、性別、国籍の人たちがグローバルに混ざり合って、とても羨ましいです。

### 建築を志したのは

建築を志したのは、高校時代にたまたま友だちが建築の話をするのを聞いてピンときたからです。建築家だった祖父の夢を受け継ごうと、当時一級建築士の資格がとれた本学に進学しました。

でも本当にやりたいのは、恒久的に存在し続ける建築なのか、瞬間的に消費されるけれど人に感動を与える空間舞台芸術の芸術なのか、迷いました。3年の夏休

みにボランティアで舞踏家中沢さんが踊る後ろから黒子として落ち葉を投げているのですが、舞台にいる沢さんが素晴らしいのですが、ここに私の居場所はない、と建築に進むことに決めました。

就職氷河期でしたが青木淳建築設計事務所「うちの4年制」と採用されて、入ってからが大変でした。「大学での先生の話、もっと聞いておけばよかった」と思うことばかり。学校の教科書を持ちこんで、事務所で机の下に寝泊りするような生活を4年続けて、26歳で独立しました。

### ターニングポイント

ターニングポイントになったのは、横尾忠則さんの美術館「豊島橋尾館」です。妊娠がわかった後、子どもを産んで本当に建築家を続けられるだろうかという葛藤の中で話をいただきました。この仕事でJIA新人賞をもらったとき、私は「建築家を続けなさい」と言われているんだな、と思いました。

子どもたちは今、10歳と9歳。寝る前に



桜をイメージした繊細な構造

## キャリア支援 QA

**Q.キャリア支援についてどこで情報を入手できますか?**  
A.「キャリア支援センター」在学生向けサイト「UP SHOWAお気に入りリンク」からジャンプで確認できます。3年次には「キャリアガイドブック」(無料)を配布します。就職活動準備から活動中に役立つ情報が満載です。

**Q.個人面談を受ける際にはどのような準備が必要ですか?**  
A.準備しているエントリーシートや履歴書、面接内容などがある場合は、面談時持参(準備)していただくスムーズに進めることができます。しかし、何を相談したらいいかわからない場合など、準備ができなくても問題ありません!どんな場合でも積極的に利用してください。普段からUP SHOWAのマイステップ機能に

ガクチカや自己分析に役立つ情報を記録しておくこともおすすめします。

**Q.就職活動支援講座について教えてください。**  
A.キャリア支援センターが提供する各種講座は年間を通じて体系的に組まれています。受講することで就職活動への準備ができるようになっていきますので、ぜひ受講してください。受講必須講座だけでなく、必要に応じて選択講座も受講して力をつけましょう。

**Q.個人面談を行うのはどのような方ですか?**  
A.国家資格を持つキャリアカウンセラーの先生や、就職支援に精通した職員が行います。なお、面談者を選ぶことはできませんので、予めご了承ください。

キャリア支援センター: 1号館2階  
開室時間: 平日・土曜 8:45 ~ 17:00 (予約外面談受付は16:30まで) \*大学の定める休業日除く  
進路・キャリアに関することならどのようなことでも相談が可能です。利用料金はかかりません。たくさんの資料とともにお待ちしております。

## 2022年度トピックス

教育・行事	
4月	総合教育センター「全学共通教育センター」に改称
4月	全学部生に「データサイエンス副専攻プログラム」を導入
4月	「英語教育専修コース」開設 文学研究科 言語教育・コミュニケーション専攻
4月	「アーキスト養成プログラム」開講 生活機構研究科 生活文化研究専攻
4月	入学式を対面で実施
11月	秋桜祭を対面とオンラインのハイブリットで開催
前期・後期	学寮研修を前・後期とも1Dayで実施
2023年3月	卒業式を対面で実施

グローバル教育	
4月	全学でグローバル人材育成「Showa Global Liberal Arts Program」開始
4月	全学部生対象 SWU×TUJ 科目を開設
4月	4年間で日本の学位とアメリカの修士号を取得「3+1 MiMプログラム」始動
4月	ベトナム日越大学と交流協定を締結
5月	ダブル・ディグリー・プログラム TUJ1 期生4名が同大を卒業
9月	TUJダブル・ディグリー・プログラムをビジネスデザイン学科に拡大
2月	ダブル・ディグリー・プログラム 淑明女子大学校1期生2名が同大を卒業

キャリア支援	
4月	コロナ禍の就職活動に「オンライン面談用個室ブース」設置
7月	12年連続の快挙！全国女子大学で実就職率1位 ※大学通信調べ

施設	
4月	コミュニティエリア「てるてるテラス」「サンサンアヴェニュー」新設
5月	ワーキングスペース「Showa Digital Square」運用開始
9月	キャンパスに新たな憩いの場「CAFE 3」オープン
9月	100周年事業の集大成として正門リニューアル 卒業生の永山祐子氏が設計

## 2023年度トピックス

教育・行事	
4月	専門職大学院 福祉社会・経営研究科 福祉共創マネジメント専攻 開設 保健・医療・福祉分野の専門職リーダーおよび、「マスター消費生活アドバイザー」を養成
10月	国際文化研究所 設立30周年記念 「世界遺産ホイアン・日本橋展」開催 「ホイアン・日本橋模型」展示、メタパースデモンストレーション、各分野のイベントなど年間を通じて周年企画を展開

## キャンパスに新しい交流の場

学報委員 田丸 萌夕希・加藤 愛歩

## 「サンサンアヴェニュー」誕生

2022年春、西門近くのこども園から学園本部館に至る3号館南側の通路が、新しいコミュニティエリア「サンサンアヴェニュー」に生まれ変わりました。設計者は本学卒業生でランドスケープアーキテクトの片木孝子氏。建学の精神にある「世の光」を表した空間で、樹木を3号館側に集め、光をふんだんに取り込んだ通路を曲線にして広く見せています。開花時期をずらし、どの季節でも自然を楽しめるように花木の種類がデザインされています。点々と配されたテーブルに学生が座ることによって完成するデザインは、このエリアをどう使って欲しいのか、設計者の願いが込められています。名称は、学生と教職員の280以上の応募から決定しました。



## 「CAFE3」開店

2022年秋には、サンサンアヴェニュー脇の3号館1階に「CAFE3」が開店しました。人の行き交うポイント地点にあるカフェは、TUJやBST(ブリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ昭和)の学生や教職員たちの憩いの場にもなっていて、ドリンクを片手に多様な交流ができます。環境デザイン学科田村圭介教授と、卒業生でインテリアデザイナーの片島奈緒非常勤講師が設計を担当。店名は303件の応募から、三星安澄特命講師の案が選ばれました。自宅や教室に次ぐ居心地の良い場所という意味の「3rd place」、3号館、本学の所在地三軒茶屋など3つの「3」に由来しています。運営には学生たちがアルバイトで関わっています。

2022年度  
TEACHERS OF THE YEARを表彰

昭和女子大学では教育の質の向上を高めることを目的に、学生指導で活躍・貢献した教員を顕彰しています。2022年度は次の教員が選ばれました。

- ◆人間文化学部 日本語日本文学科 池田美千絵 助教
- ◆国際学部 国際学科 小倉麻由子 特命講師
- ◆グローバルビジネス学部 ビジネスデザイン学科 飴善晶子 教授
- ◆人間社会学部 福祉社会学科 野田有紀 助教
- ◆環境デザイン学部 環境デザイン学科 三星安澄 特命講師
- ◆食健康科学部 健康デザイン学科 花香博美 教授、村田奈津実 助手



## 2023年度 文化講座一覧 ※講座のスケジュール等は変更になる可能性があります。

女性教養講座		
講演日	講題	講師肩書き・講師名
5月10日(水)	【1年生必修】知っておいていただきたい皆さんのからだ心の仕組み	イク表参道 副院長 高尾 美穂
5月17日(水)	運慶にであう	鎌倉国宝館長・半蔵門ミュージアム館長 山本 勉
5月24日(水)	シンポジウム「少子化対策ー職場を変える、家庭を変える、社会を変える」(仮)	昭和女子大学 総長 坂東 眞理子 他
6月21日(水)	生きる力を育むデータサイエンス教育	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所長 椿 広計
10月11日(水)	こども食堂と私たちの地域・社会	社会活動家・東京大学特任教授・ 認定NPO 全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事長 湯浅 誠
10月18日(水)	"ジェンダーリサーチ"のススメ	東北大学 副学長(広報・ダイバーシティ担当) 医学系研究科教授 大隅 典子
10月25日(水)	ハリイ・ポッターと言葉の魔法	翻訳家・エッセイスト・ 静山社ホールディングス社長 松岡 ハリス 佑子
11月8日(水)	限界を超える挑戦術	一般社団法人WITH ALS 代表理事・ COMMUNICATION CREATOR/EYE VD.J 武藤 将胤
11月15日(水)	イノベーションは音楽ビジネスをどう変えたか～VOCALOIDの事例から	芝浦工業大学 教育イノベーション推進センター 教授 長谷川 豊

文化研究講座	
講演日	公演名
4月21日(金)	【1年生必修】春の名曲コンサート
4月25日(火)	NHK 交響楽団メンバーによるストラヴィンスキー「兵士の物語」
5月11日(木)	ピアソラ・パッション!
5月30日(火)	ウィーン少年合唱団
6月14日(水)	オペラ名曲コンサート
6月23日(金)	薬師寺修二会花会式(やくしじしゅにえはなえしき)
6月27日(火)	ミュージカル「Play a Life」
10月4日(水)	キーウ・クラシックバレエ「白鳥の湖」(全2幕)
10月24日(火)	明治座監修 舞鼓刀塾(まことじゆく)「小泉八雲と夢神楽」
10月26日(木)	やさしい風が運ぶもの ～ギターとチェロの午後
11月2日(木)	日越外交樹立50周年記念新作オペラ「アニー姫」
11月16日(木)	中野翔太×Saxaccord「Rhapsody」
11月29日(水)	ミュージカル(演目調整中)
12月14日(木)	フィルハーモニクス・コンサート
12月21日(木)	2台のピアノによる男の「第九」



学報委員募集中です。gakuho@swu.ac.jp

本学のウェブサイトで見られる、歴史ある大学新聞「昭和学報」。興味のあるテーマを企画、取材し、記事を執筆することが主な活動です。書くことが好きな人、初めての人も大歓迎です。



学報に掲載されている記事はWEBでも配信中!!

昭和女子大学のウェブサイト上でも学報の記事は見ることができます。紙面に掲載されたもの以外にも、学生記者たちが中心となって大学の魅力をたくさん発信しています。

